

令和7年度 生活指導の基本方針

令和7年度テーマ 「豊かな心の育成」

【指導の重点】

本校教育目標「進んで学ぶ人」「心身を鍛える人」「責任を重んじ、豊かな心の人」の達成を目指し、全職員が共通理解の下に指導にあたる。具体的には、学校経営計画の具体的な方策「生活指導」の項を受け、生活指導の目的を生徒の自己指導力の育成におき、共感的人間関係を確立し、生徒の自己肯定感を高める指導を展開する。

川中プライド

- あいさつ（元気で爽やかな挨拶）
- けじめ（自主自律の精神の醸成）
- 思いやり（自他共に大切に作る心、惻隱の情の育成）

（1）自己の確立

基本的生活習慣を身に付けさせる。自主自律の精神の育成、それに基づいた規則正しい生活、そして、基本的な礼儀の指導を中心とし、自己の確立を促す。また、正常な規範意識（自己コントロール、意志決定、ルールの尊重）をもって生活できるように指導する。

（2）自他の尊重

自己および他人の意志、心、命の尊重の大切さをしっかりと認識させる。その上で、所属感、役割参加、自己有用感信頼感、コミュニケーション能力、相互啓発等を意識した集団生活が送れるよう指導する。

（3）目標達成のための精神力・行動力の向上

目標、ねらいを持って生きることの大切さを考えさせ、各生徒がそれらを意識し生活できるようにする。そのために目標に向かって行動、実践できる力の育成を図る。また、家庭、地域と協働し、個々の力をより向上できるよう意図的・計画的な取組を展開する。いじめ等の未然防止、早期発見、早期対応を徹底する。